

NT-proBNP 検査

BNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）は心臓（主に心室）で合成され分泌されるアミノ酸32個よりなるホルモンで、利尿作用、血管拡張作用、交感神経抑制、肥大の抑制などの作用があります。主に心不全の臨床的指標として用いられています。重症度が数値で分かるため自覚症状や心電図では検出できない心臓病の早期発見ができます。

NT-proBNP 検査は次のような方にお勧めします

- ・ 高血圧、糖尿病の方
- ・ 胸痛、動機、息切れがある方
- ・ タバコを吸う方
- ・ ストレスが多いと感じている方

基準値： 55 pg/ml 以下

| 高値を示す場合考えられる疾患 | 低値を示す場合考えられる疾患 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 慢性腎不全・ うっ血性心不全・ 本態性高血圧・ ネフローゼ症候群・ クッシング症候群・ 甲状腺機能亢進症 | <ul style="list-style-type: none">・ 脱水状態・ 利尿薬の影響など |